

【川崎市市制 100 周年記念事業】 中学生向け港の仕事体験プログラムを実施しました

川崎市の次の100年を担う市内の中学生に向け、港の仕事を直接知ってもらい、将来の職業の選択肢を広げていただくため、映像デジタルコンテンツ（※1）も活用しながら、港湾物流企業と連携した仕事体験プログラムを令和6年11月20日（水）、同年12月3日（火）及び令和7年1月17日（金）に実施し、中学2年生13名が参加しました。

参加した生徒は、市職員や民間事業者の社員からそれぞれの仕事の内容や、その仕事がどのように市民生活を支えているのかを聞き、港の役割や仕事のやりがいを理解し、熱心な顔つきで様々な業務を体験していました。

今後とも、次世代を担う方に港への興味を持っていただき、港湾物流の担い手の確保につなげる取組を進めてまいります。

※1 川崎港コンテナターミナルの仕事を映像で職場体験できる中高生向け仕事紹介デジタルコンテンツ（令和5年度作成）

URL : <https://portofkawasaki.city.kawasaki.jp/work-at-kawasaki-port/>

（右二次元コードからもアクセスいただけます。）



1 概要

川崎市所有の巡視船や川崎港コンテナターミナルにおいて、港の管理や港湾物流に関わる様々な業務を体験しました。

【港湾管理業務（港内巡視業務）】

- ・巡視船の出航に必要な準備の実施＜船舶エンジンの点検・始動、汽笛や船灯の点検の体験＞
- ・巡視船に乗船し、巡視等の実施＜無線連絡の体験＞

【港湾物流業務（コンテナターミナルでの業務）】

- ・コンテナターミナルの入口で、コンテナの異常確認＜業務の見学＞
- ・船舶からコンテナを積み降しする大型荷役機械（ガントリークレーン）に乗車＜乗車体験＞

2 実施日及び実施校

- | | |
|----------------|----------------|
| ・令和6年11月20日（水） | 川崎市立西中原中学校（5名） |
| ・令和6年12月 3日（火） | 川崎市立川中島中学校（4名） |
| ・令和7年 1月17日（金） | 川崎市立南河原中学校（4名） |



港内巡視船舶での無線連絡



船舶エンジンの点検



コンテナに異常がないか
確認する業務を見学



クレーンを見上げる様子



クレーンの操縦席の高さを体感

【問合せ先】

川崎市港湾局港湾振興部誘致振興課 齋藤
電話 044-200-0350